



2026年2月号
ミアヘルサ保育園
ゆらりん豊洲フロント
看護師 石黒

寒さの厳しい日もありますが、花粉の飛散も始まるシーズンになりました。花粉症の症状は風邪と紛らわしく、子どもは症状をうまく伝えられません。子どもの花粉症も増えているため「くしゃみが出る」「鼻水・鼻づまりが続く」「目をこする」などの症状があれば、小児科や耳鼻咽喉科に相談してみましょう。

1月の感染症

*インフルエンザ・・・4名

*胃腸炎・・・2名

1月下旬より、インフルエンザB型の報告が増えています。

お願い

発熱など体調不良があった翌日の登園時は、2歳児クラス以上でも受け入れ前にお熱を測ってからお預かりする事があります。朝のお忙しい中ですが、検温にお時間を頂くことがありますので、ご協力お願いします。



歯科受診をお願いします

12月の歯科健診結果で未受診のお家庭は、受診をお願いします。



2月の定期健診(いくら組)は

20日(金) 14:30~です

1月の胃腸炎の発症は2名でしたが、1月下旬から診断がつかなくても、嘔吐症状が数名みられました。～吐いてしまった時のケアや処理の仕方をご紹介します～

★吐いたものを口から取り除く

口の中に吐いたものが残っていると、吐き気を催すことがあります。うがいをさせたり、濡らしたタオルなどで口の中を拭いたりして、きれいにしましょう。

★安静にして様子をみる

寝かせる場合は、吐いたものがのどに詰まらないよう、横向きにしましょう。

★時間をおいてから、少しずつ水分をとる

様子を見て顔色が戻り、吐き気が治ったら、スプーンなどで少しずつ水やお茶などを飲ませましょう。

★処理に必要なものを準備する

塩素系消毒液で消毒しましょう。手袋、マスク、雑巾などは使い捨ての物があると便利です。

汚れた衣類は、消毒液に浸して消毒しますが、色落ちするので注意しましょう。

★換気をする

吐いたものにウイルスが含まれていることがあるので、換気しながら処理しましょう。園で嘔吐した場合、感染拡大を防ぐため密閉してお返ししています。持ち帰ったら、換気出来る場所で袋を開けましょう。

★よく手を洗う

取り除いた汚れや、処理に使ったものはゴミ袋を二重にして捨てましょう。

最後に流水と石鹸でしっかり手を洗いましょう。

